第15回(令和2年度 第1回)新潟市議会 議会報告会 総括報告

(令和2年2月定例会報告)

1 令和2年度予算の姿

一般会計歳入・歳出予算内訳 ~予算の使い道~





2 集中改革プラン

(1)職員の意欲・能力を発揮できる人材育成と働き方改革

- 〇市職員の定員適正化
- OAI RPAの活用
- ○総務事務センターの設置等

(2)民間活力の導入推進

- 〇公設デイサービスセンターの民設移行
- 〇保育事務の民間委託
- ○学校給食調理員・用務員業務の民間委託

(3)持続可能な財政運営

- ○障がい者交通費助成
- 〇就学援助制度

(4)財産経営の推進

○公共施設再編の地域別実行計画の推進

集中改革の効果(3年間)

人件費	11億円
人件費	11億円
事業費	9.6億円

基金残高の見込み〜貯金の状況



市民と地域が学び高め合う安心協働都市

- 介護予防、日常生活支援総合事業 (25億6,192万円)
- 在宅医療・救急医療連携推進 パイロット事業 (200万円)
- 産後ケア利用料の助成 (844万円)
- ・保育士宿舎借り上げ支援事業 (1,152万円)
- GIGAスクール構想の実現 (12億2,372万円)
- コミュニティ・スクールの 推進 (180万円)

日本海拠点の活力を世界とつなぐ

創造交流都市

- 元気な農業応援事業
 - (7億6,690万円)
- 園芸作物販路拡大の促進 (270万円)
- ・農業応援隊受入の推進
 - (120万円)
- 新たな工業用地に関する支援 (5.700万円)
- スタートアップ企業と既存企業 との協業促進等 (2,200万円)

田園と都市が織りなす

環境健康都市

- 都市計画マスタープラン の改定 (1,900万円)
- 新潟駅周辺地区の整備 (107億8.457円)
- 新焼却施設整備事業 (2.340万円)
- 社員幸福度向上応援事業 (410万円)
- 企業参加型奨学金返済支援事業 (300万円)

新型コロナウイルス関係 令和元年度補正予算

・消毒液・マスクの購入

(1億7,752万円)

<消毒液>

(対象施設)

障がい福祉施設、幼稚園、保育施設 (本数)

1施設に1本×700施設

<マスク>

(対象施設)

幼稚園、保育施設

(枚数)

子ども用2万枚、大人用54万枚

- ・放課後児童クラブの経費助成 (9,880万円)
- ファミリーサポートの 利用助成 (87万円)
- ※新型コロナウイルス感染症対策を求める 決議、国への意見書を全会一致で可決